

SAKAI

茨城県境町
広報さかい

2016

10

No.597

— 境町のイマ・ミライを伝える広報紙 —



災害に備えて、高めよう防災力

「8 行政区合同防災訓練」

特集：
いきいき長生き



●出場選手
【指揮者】坂井 朋司さん（山崎南）
【2番員】加藤 和男さん（喜五郎）
【4番員】根本 正人さん（喜五郎）

【1番員】木村 浩亮さん（山崎北）
【3番員】野村 秀典さん（山崎北）
【補助員】岸本 和也さん（七軒）

防災
Disaster
prevention

●消防ポンプ操法県西地区大会

境町第7分団が敢闘賞、
加藤和男さんが優秀選手賞



▲加藤和男さん



▲見事なチームワークを見せてくれた第7分団の皆さん

10月16日（日）、下妻市のフィットネスパークきぬにおいて、第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会が開催されました。
10市町（10チーム）が参加し、5番目に出場した境町消防団第7分団（内門本田・内門新田・井草・七軒・喜五郎・山崎南・山崎北）の選手たちは、約半年間、平日の夜間や休日返上としての厳しい練習で培った消防技術とチームワークを発揮し、見事なポンプ操法で敢闘賞（6位）となりました。



練習に耐えた選手たち、支えた団員や家族を誇りに思います

●加藤正則団長

連日連夜に亘る厳しい練習に耐え、本日見事にポンプ操法をやり遂げた第7分団の選手たちと、その支えとなり、サポートを行ってくれた団員と家族の皆さんのことを誇りに思います。

防災
Disaster
prevention

●熊本復興支援

熊本市へ職員5名を派遣

▼熊本市長（写真右から3番目）を表敬訪問



▲被害調査を行う役場職員たち



▲まだまだ被害の爪痕が残る現地の様子

9月26日から30日の5日間、熊本地震で被災した熊本市へ役場職員5名が、災害復旧対応のため派遣され、現地で被災した建物の被害調査などを精力的に行いました。
また、今回の職員派遣に対して高市早苗総務大臣よりお礼状をいただきました。

防災にかかわる
町・人の働きを知ろう

災害に備えて、高めよう 防災力

災害は、いつ何時訪れるかわかりません。いつか突然やってくる災害に備えて、日頃から防災力を高め、準備をしておくことが大切です。
防災活動を行っている3つの活動や働きをレポートします。

防災
Disaster
prevention

1

●平成28年10月2日（日）・場所：役場駐車場
8行政区合同防災訓練を実施

▼水消火器体験



▼多くの住民が参加しました



▲起震車で震度7を体験



▲非常食コーナーも



▲煙体験ハウスで火災時の状況を体験

防災力向上の
きっかけにしたい

●境町消防団第1分団長
齋藤雅人さん

昨年の関東・東北豪雨災害の際、この地域は甚大な被害を受けました。地域で地域を守っていくためには、今回のような訓練を通して、防災への備えを行うことが重要だと考えます。また、この合同訓練が他の行政区の新しい取り組みのきっかけになってほしいと思います。

10月2日（日）境町役場駐車場にて、境町消防団第1分団管轄の、8行政区合同の防災訓練が行われました。
昨年9月の関東・東北豪雨で被害の大きかった、本船町、下仲町、上仲町、上町、宮本町、坂花町、新吉町、山神町の住民約270名の皆さんが参加しました。この8行政区は4月に災害時の相互応援協定を締結しており、今回初めて、合同の防災訓練が実施されました。
参加者の皆さんは、各行政区ごとに分かれ、土のう作りや、起震車による地震体験、火災時の煙の怖さを体験できる煙体験ハウス、水消火器体験、はしご車体験のほか、役場福祉担当職員による炊出し訓練など、様々な訓練を行いました。
今後とも境町全体に防災に備える取り組みが広がっていくことが期待されます。

特集： いきいき長生き！

境町では、敬老の日を記念して、老人福祉大会を開催するなど、高齢者の生きがいをづくりを通して、誰もが健康で元気に暮らせるようにと様々な施策を行っています。そんな「いきいき長生き」できるまちづくりを目指して行っている事業を紹介します。

12年ぶりに復活!! 境町いきいき福祉大会

9月18日（日）、境町中央公民館において、12年ぶりの復活となる老人福祉大会「境町いきいき福祉大会」が開催されました。

市町村合併に揺れた平成16年以降中止となっていたもので、今回、境町老人クラブ連合会の寺山会長を中心とした皆様のご尽力によりこの度の復活開催となりました。

当日は650名の65歳以上の町民の皆さんが参加し、豪華賞品が当たる「お楽しみ抽選会」や交通安全母の会OG会による「よさこい」、五ツ輪会による「さかいふるさと音頭」の披露、毒蝮三太夫さんとさこみちよさんによるトーク＆バラエティショー、そして、スペシャルゲスト松平健さんによる7曲にも及ぶ歌謡ショーなど、盛りだくさんの内容で行われ、来場者からは、多くの歓声が上がっていました。

フィナーレでは松平健さんプロデュースの境町の歌「いいとこ境町」がお披露目され、参加者の皆さんとの合唱で幕を閉じました。

また、町と健康づくりに関する協定を締結したDHCより脳卒中や認知症に効果が期待される「葉酸サプリ」の無料配布も行われました。



健康に関する協定を締結したDHCより参加者へ配られた葉酸サプリ等（関連記事次頁→）



功労者表彰を受賞された個人・団体の皆さん



町の福祉に関する功労者の方々が表彰を受けました



松平健さんとバックダンサーを務めた五ツ輪会の皆さん



毒舌トークで会場を爆笑の渦に

どくむしさんだゆう
毒蝮 三太夫



客席を握手して回る毒蝮さんに歓声があがりました



素敵な歌声と軽快なトークを披露

さこ みちよ



スペシャルゲスト

まつだいら けん
松平 健

650人が参加し、盛大に開催!!

Y' pep の子どもたちと一緒にマツケンサンバを披露する松平健さん



境町いきいき福祉大会
実行委員長

てらやま まもる
寺山 守



「境町老人クラブ連合会」の新名称「境町いきいきクラブ連合会」が発表されました

Voice

この度、「境町いきいき福祉大会」を終えて、参加した皆さんから数々の喜びの声が届いています。また、早速老人会への加入者が増えるなど、予想以上の反響を実感しているところです。

境町老人クラブ連合会では、成功裏に開催することができた今回のイベントを起爆剤として、誰もが高齢者を敬う気持ちを持ち、地域を地域で守れる仕組みづくりを進めて行きたいと考えています。

今回の開催に当たり、ご尽力いただいた関係者各位に、この場を借りて改めて心より感謝を申し上げます。

Hot Springs
Discount tickets
9月19日



販売開始前から長蛇の列ができていました

境町及び境町観光協会では、9月19日の「敬老の日」に、ふるさと納税4億円突破記念として、65歳以上の町民の方を対象に「御老公の湯境店」ご入浴入館券の割引チケットを販売しました。1枚2,000円の入浴券を半値以下の500円（お一人様最大5枚まで）で、1,300枚を販売しました。

当日は朝9時の販売開始前から長蛇の列ができ、先頭の方は朝5時から並ばれており、販売開始1時間ほどで260名の方が購入し完売となりました。

「御老公の湯」割引券販売



Ground Golf
9月/10月



グラウンド・ゴルフの全国大会へ出場された皆さん

グラウンド・ゴルフ 全国大会へ4名が出場

境町から、グラウンド・ゴルフの全国大会へ4名の皆さんが出場されました。9月3〜4日、佐賀県で開催された第29回全国グラウンド・ゴルフ交歓佐賀県大会に、約1300人が参加した県の選抜大会で上位の成績を修めた小鶴カツ子さん、西山一榮さん、中村アイ子さんの合計3名の選手の皆さんが出場しました。

また、10月22〜24日、岩手県で開催された第71回国民体育大会2016希望郷いわて国体に、茨城県代表として高橋年男さんが出場しました。

特集： いきいき長生き！

健康づくり&生きがいづくり

「いきいき長生き」で暮らしていくためには“健康づくり”と“生きがいづくり”が何より大切です。町の取り組みや生きがいを持って頑張っている方たちを紹介します。

Promotion of
health
9月6日



協定締結の様子（写真左：DHC 伝宝取締役本部長）

町民の健康づくりへ向け DHCと協定締結

9月6日（火）、役場町長公室において、化粧品やサプリメント（健康食品）などを製造販売する株式会社ディーエイチシー（DHC）と、健康づくりプロジェクトに関する協定を締結しました。この協定を通して、町民の皆さんが健康でいきいきと暮らしていけるまちづくりへ向けた様々な施策を行っていきます。

その第一弾として、9月18日に開催された「いきいき福祉大会」では、飲むことで脳卒中や認知症に効果が期待される「葉酸サプリメント」などの配布が行われました。

100-year-old
Congratulations
9月19日



ファミリー境にて今年100歳を迎えられる入居者の皆さんと記念撮影

百歳の長寿をお祝い

境町で本年度中に百歳を迎えられるのは、若林本田の基とよさん、塚崎の齊藤さいさん、ファミリー境の青木りきさん、青木勝榮さん、黒岩ふくさん、福島とくさんの6名の皆さんです。

9月19日の「敬老の日」には、橋本町長がファミリー境を訪れ、対象者の皆さんに、褒状と記念品を贈り長寿を祝いました。

出場選手コメント



小鶴 カツ子さん
(74歳：住吉町)

「グラウンドの状態でプレイにとても影響する競技なので、やはり自然には勝てません。佐賀県大会は台風が近づいていて心配でしたが、当日はカラッと晴れて本当に良かったです。」



西山 一榮さん
(73歳：住吉町)

「全国各地の選手たちと交流できたことが一番心に残っています。それぞれの県の特産品を交換し合ったり、会場での親交を深められる点が素晴らしいと感じました。」



中村 アイ子さん
(70歳：若林連合)

「佐賀県は言葉がちよっと違うので、やっぱり全国だなと感じました。ボランティアの方が飲み物や梅干を準備してくれて、ずいぶんやさしくしてくださりました。」



高橋 年男さん
(73歳：山神町)

「どこへ行っても運営の方たちはよくやってくれていますが、特に岩手は震災の関係で、一般のボランティアが大勢来てくれて、参加者を励ましてくれたりと、大変気持ちよくプレイできました。」

最高齢者は102歳 65歳以上が26.8%

境町における平成28年10月14日現在の最高齢者は102歳の石塚てるいさん（二ノ谷）と福島嘉吉さん（塚崎）です。70歳以上の高齢者の人口は、平成28年10月3日現在で男性1,921人、女性2,597人の合計4,518人で、昨年の同時期に比べ31人増加しました。95歳以上の人口は男性6人、女性67人の合計73人で、昨年の同時期に比べ8人減少しました。

65歳以上の人口割合を示す高齢化率は現在約26.8%を示し、境町でも高齢化は確実に進行しています。

町では、今後も高齢者の皆さんが『いきいき長生き』できるまちづくりに努めていきます。



長寿を祝い町長から褒状などが手渡されました

いきいきと楽しむために

9月12日、境町グラウンド・ゴルフ協会の皆さんが、グラウンド・ゴルフ場の草刈りと清掃活動を行いました。毎年大会前に年3回行われており、自分たちで使うグラウンドは自分たちの手できれいにしようという活動です。

また、町ではグラウンド・ゴルフ愛好家の皆さんが気持ちよく使用していただけるようにと、要望をいただいていた、グラウンド・ゴルフ場内へのトイレの設置および、男女別化の工事を行いました。



新たに設置された女性専用トイレ



清掃活動の様子

世界へ飛び出せ！さかいっ子✈



境二中3年
染谷 七虹

『私は、ニューヨークの国連本部でテロについてプレゼンテーションを行いました。私たちのチーム目標は「平和と公正をすべての人に」というテーマで、動画を提供する提案をしました。最初は不安でしたが、とてもいい経験になりました。これから少しでも多くの人に伝えられるように啓発活動をしていきたいです。』



7月25日から30日の6日間、境二中の染谷七虹さんが、全国の小学5年生・中学3年生の中から選抜される少年少女国連大使（日本青年会議所主催）として、ニューヨーク国連本部などで行われる研修に参加しました。この事業は、子どもたちが国際社会の抱える課題と日本と世界の生活の違いを理解し、海外での交流を通して次世代の民間外交を進められる担い手として成長することを目指しています。また、少年少女国連大使として参加した子供たちは、地域での国際協力意識を喚起し、各地域での国際協力活動を推進しています。



ニューヨークで 少年少女国連大使研修



境一中3年
中澤 侑香

『食文化の違いに驚きました。日本に帰って食べたご飯がとても美味しかったです。今回の経験を今後の生活に生かし、今後は他の国にも行ってみたいです。』



境一中3年
中崎 友菜

『日本での当たり前が中国ではそうでなかったり、当然に思っていた事が、国によってこんなに違うことを知り、もっと色々なことを知りたいと思いました。』



境一中3年
倉持 弥々花

『行く前はあまりいいイメージではなかったのですが、日本語を話せる方も多く、道で偶然話した人など、出会った人はいいいばかりで、いい国だと感じました。』



境一中3年
上野 陽南

『上海には日本にないリアモーターカーが通っていたり環境や交通の違いがあり、改めて日本のよさを感じたし、中国のいいところも見つけられて良かったです。』



境二中3年
野村 綾

『上海に行き感じたことは、日本よりも経済が発展していて、都会だということです。また、日本との食文化の違いにとっても驚きました。』



境二中3年
中村 碧

『実際に上海に行ってみると最初の印象とは真逆で、日本語を上手に話せる生徒もたくさんいたことが印象に残っています。』



境二中3年
木村 友乃

『行く前は田舎っぽいイメージを持っていましたが、実際は発展していました。食事は口に合いませんでしたが、そうしたことも含めて多くのことを学びました。』



境二中3年
齋藤 彩海

『上海の同年代の子が日本語がとても上手で驚きました。日本に留学するという目標に向かって一生懸命取り組んでいたことが心に残っています。』



境二中3年
竹内 唯

『日本と上海の違いをたくさん知ることができました。ピータン等食べられない食材もあり、食文化の違いには驚きました。本場のお茶が飲めてよかったです。』



境の中学生9名が 上海で研修

8月23日から25日の3日間、一般社団法人境青年会議所（平川宗史理事長）主催の上海研修事業が行われました。この事業は青少年育成の一環として、境の中学生を対象に国際感覚、国際理解を養うことを目的に行われ、境一中から4名、二中から5名の合計9名が参加しました。現地では、茨城県上海事務所の方による講義や、中国語講座を受け、朝日日本語学校での交流会では、現地生徒とオリジナル狐面の作成など交流を深め、大変有意義な研修となりました。



9月26日（月）、佐賀県みやき町三根庁舎で調印式が行われ、みやき町の末安信之町長と境町の橋本正裕町長が協定書を交わしました。昨年10月と今年の6月に、境町がみやき町を訪れ、民間資本を活用して公共施設を建設管理する「PFI方式」の視察を行ったことが縁で、両町の交流が始まりました。今年6月には、ふるさと納税の取り組みなどを見学にみやき町が境町を訪れ、双方の交流が深まるなか、今回の友好協定の締結につながりました。さっそく、友好都市協定締結を記念して、茨城県が誇る「常陸牛」と注目のブランド「佐賀牛」の食べ比べセットをふるさと納税の返礼品として提供するなど、連携が始まっています。今後も経済や文化、教育、防災、スポーツ、医療衛生など幅広い分野で連携を図り、この協定を双方のまちづくり役に役立てていきます。



橋本 正裕 境町長

「この縁を機に、災害協定やふるさと納税返礼品のタイアップを含め、住民の交流も行うことができればお互いに良いまちづくりができると思う。既にみやき町の給食費制度や健康づくりの施策など参考にさせて頂いたところだが、今後も勉強させていただき、共に町を発展させていきたい。」

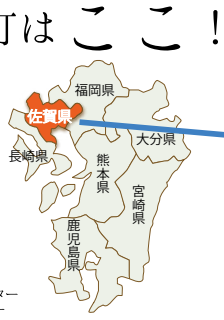


末安 信之 みやき町長

「両町は人口や面積規模、川の恵みを受けている点等が似通っており、出会うべくして出会った。高齢化社会に対応すべく境町からの協力も得ながら、住民の健康と幸せにつながるよう、この協定を進化させていきたい。」

佐賀県

みやき町はここ！



みやき町は人口2万5,500人、面積約52平方キロと、人口、面積ともに、境町とほぼ同じであり、また、みやき町の南部には「筑紫次郎」こと筑後川が、境町の南部には「坂東太郎」こと利根川が流れ、ともに川の恩恵を受け発展してきたという、たくさんの共通点があります。



友好交流都市協定締結



境ニュース

TOWN NEWS

10/3

靖国神社にて「戦没者慰霊祭」を開催

境町及び境町遺族会では、10月3日靖国神社にて戦没者慰霊祭を執り行いました。靖国神社での慰霊祭は、4年に一度開催しており、本年度は来賓として、中村喜四郎衆議院議員、永岡桂子衆議院議員、半村登晃衆議院議員、倉持功町議会議長及び170名の遺族の方に参列いただきました。慰霊祭では、参列者の皆さまが靖国神社の本殿へ昇殿参拝し、橋本正裕町長が祭文を述べ、来賓や遺族会の代表の方々が玉串を奉納し、戦没者の冥福と永遠の平和を祈念しました。

慰霊祭終了後は、東京スカイツリーを見学し、展望回廊から東京の街並みを眺望しました。



▲多くの方が参列した慰霊祭の様子



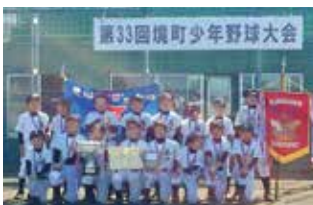
◀慰霊祭が行われた靖国神社

10/9.10.15

スポーツの秋を満喫！「第36回境町体協の日」

境町体育協会（小川幸二会長）では、町民の健康と体力の増進及び相互のコミュニケーションを図ろうと体育の日を「境町体協の日」と定めています。

体協の日の事業として、「クリーンウォーキング大利根」、「境町男女混合バレーボール大会」、「境町少年野球大会」が開催されました。



優勝した「森戸ジャイアンツ」の皆さん



優勝した「少年」の皆さん

【第33回境町少年野球大会
結果】

参加チーム 24チーム
会場 さしま環境センター
野球場・境町総合運動場・境
第一中学校・大歩グラウンド
優勝 森戸ジャイアンツ
準優勝 名崎ヤンキース
第3位 大和ファイターズ
〃 リトル古河



クリーンウォーキング大利根の参加者の様子

9/30

坂東市、潮来市、境町、2020年東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致に向け、包括連携協定を締結

9月30日、町役場において、境町、坂東市（吉原英一市長）、潮来市（原浩道市長）は、市町主体では全国初となる2020年オリンピック・パラリンピック競技大会キャンプ地誘致に関する包括連携協定の締結式を行いました。

この協定によってそれぞれの地域資源を活用し、誘致活動をより効率的かつ強力に推進することが可能になります。今後は、包括連携により、東京オリンピック・パラリンピックの経済的・文化的効果をそれぞれの地域に残す取り組みを推進していきます。



締結式の様子（写真左から原潮来市長、吉原坂東市長、橋本町長）

10/1

「第2回さかいっ子郷土検定」決勝大会

10月1日、境町中央公民館において、町内5つの小学校の代表チームが参加し、「第2回さかいっ子郷土検定決勝大会」が開催されました。

町の歴史や文化などの知識を競い合うこの検定は、昨年の優勝チームの森戸小学校を筆頭に、白熱した決勝大会となりました。

当日は、これまでの学習の成果を早押し問題や、選択問題で競い合い、猿島小学校チームが激戦を制し、見事優勝に輝きました。

また、小学校1年生の親子部門、先生やお母さんチームを含む大人部門のクイズ大会や全員参加の〇×クイズ大会なども行われ、会場は多いに盛り上がりました。



優勝した猿島小チームの皆さんと応援に集まった応援団の皆さん

9/17

境町観光親善大使
アントキの猪木さんが一日警察署長に委嘱

9月17日、境fiss駐車場において秋の全国交通安全運動事前広報キャンペーンが開催されました。

今年は、境町観光親善大使のアントキの猪木さんが一日警察署長に委嘱され、来場者に交通安全や防犯などと呼びかけました。

また、ハーレー有志会やヤマト運輸株式会社茨城境宅急便センターによる交通安全パレードも実施されました。



▲一日警察署長に任命されたアントキの猪木さん（写真中央）とキャンペーンに参加された偽JAPANの皆さん、境警察署諸署長（写真左から2番目）

▶交通安全と呼びかけるアントキの猪木さん



9/29

第44回町民祭文化展が華やかに開会

ふれあいの里憩の家大広間において、今年で44回を迎えた町民祭文化展のオープニングセレモニーが行われました。式典では、アトラクションとして優美なフラダンスと迫力のある和太鼓が披露されました。また、茶華道部の皆さんもお茶席を設け、セレモニーに華をそえました。

文化展では、ふれあいの里「ギャラリー夢」において絵画・絵手紙・書道・盆栽・写真・俳句・工芸・陶芸・茶華道展・子ども美術展などの様々な分野の作品展示や、民謡線歌発表会、一般参加の町民将棋大会や囲碁大会も開催されます。



▲華やかにフラダンスを舞う様子



▲文化展の展示作品を鑑賞する来場者



◀茶席で来場者へお茶を振る舞う茶華道部の皆さん

9/11

境町スポーツ推進委員会主催
「塩原溪谷ハイキング」開催

境町スポーツ推進委員会では、9月11日（日）栃木県那須塩原市塩原温泉郷において、53名参加のもと「塩原溪谷ハイキング」を開催しました。この企画は、町民の健康増進と更なる体力の向上を目的とし、毎年実施されています。

当日は雨も心配されましたが、天候にも恵まれ、参加された方達は、大自然の素晴らしさを満喫しながら、楽しい一日を過ごしていました。



参加者の記念写真



ハイキングの様子

9/17

境一中吹奏楽部「朝日賞」を受賞し、東関東吹奏楽コンクールへ出場

8月9日、第56回茨城県吹奏楽コンクール（県吹奏楽連盟、朝日新聞社主催）が行われ、最も優れた演奏をしたチームに贈られる「朝日賞」に境一中が輝き、9月17日に行われた東関東吹奏楽コンクールへ出場しました。

当日は、素晴らしい演奏で金賞を受賞しましたが、惜しくも東日本大会への出場は逃しました。

部長の関塚あやのさんは、「当日演奏した『ラメント～旧約聖書哀歌に基づいて～』はとても繊細な曲です。その表現をするために、一つひとつの場面を思い描きながら練習を重ねてきました。当日は、今年度、町から購入していただいたビブラフォンの澄んだ音が会場いっぱいに響きわたり、私たちは、その音色に導かれるように、心をつにして素敵な音楽を奏することができました。」と話しました。



東関東吹奏楽コンクールへ出場した境一中吹奏楽部の皆さん

スポーツ

9/4 ~ 10/2

第101回境町軟式野球大会結果

会 場 境町総合運動場・さしま環境センターグラウンド	
【Aチーム】	【Bチーム】
出場チーム数 9チーム	出場チーム数 12チーム
優 勝 ゴリラーズ	優 勝 ジャニーズ
準優勝 境シャインズ	準優勝 境町役場

9/11.18

第74回境町オープンソフトボール大会結果

会 場	大歩運動場
参加チーム数	12チーム
優 勝	コンドル
準優勝	旭化成
第3位	宮本町ソフトボールクラブ

9/15

境町ゲートボール連合会第83回大会結果

会 場	ふれあいの里
参加チーム数	7チーム
優 勝	大歩すみれ会
準優勝	山神会
第3位	塚崎宝寿会
〃	塚崎百楽会



優勝した大歩すみれ会の皆さん

9/29

第43回境町グラウンド・ゴルフ大会結果

会 場	ふれあいの里
出場者数	210名
【男子の部】（敬称略）	
優 勝	青木 昭（上町）
準優勝	西山 一榮（住吉町）
第3位	平間 長七（住吉町）
【女子の部】（敬称略）	
優 勝	渡辺 智恵子（内門）
準優勝	田中 とし子（上小橋）
第3位	木ノ根 富枝（井草）



写真左上から西山さん、青木さん、平間さん
写真左下から田中さん、渡辺さん、木ノ根さん

寄付

9/26

株式会社新菱農機が玄米を境町社会福祉協議会へ寄贈

株式会社新菱農機（長澤聡さん）が、歳末たすけあいに役立てていただきたいと境町社会福祉協議会へ玄米 600kg を寄贈されました。



寄贈に訪れた長澤さん（写真左）

9/26

くさかしちせき 久坂七夕さんが全国の児童養護施設へ著書を寄贈

長田小学校の保護者で児童文学作家の久坂七夕（山本悦子）さんが全国 602 カ所の児童養護施設へ著書「原型物語リュウと魔法の王国」を寄贈されました。児童たちにボランティア精神を育んでもらいたいと、全国への発送作業を長田小学校の児童と一緒に行いました。



児童と一緒に配送準備をする久坂さん（写真右）

9/30

(有)丸亀運送が町へ寄付

(有)丸亀運送（小林英夫代表取締役）が、教育振興に役立てていただきたいと 20 万円を寄付されました。

10/5

橘医療器株式会社が町へ寄付

橘医療器株式会社（橘大造代表取締役会長）が、アルゼンチン共和国への長田小学校児童派遣に役立てていただきたいと 10 万円を寄付されました。



寄付に訪れた橘代表取締役会長

俳句

八月二十日 境町文化協会俳句部

兼題

「残暑・盆踊・蕎麦の花」他当季雑詠

旅先の 見よう見真似の 盆踊

仁

※盆踊りといえば、常連のほかは年寄りに子供、それに友達とその友達が相場だが、確かに見よう見真似が目立つ。面白いのは「旅先」とした所。流石、若波流の『名取』さんらしい傑作だ。

畑の夫 帽子目深に 残暑かな

香 こ

※残暑の空の下、夫が畑仕事に精を出している。少しでも多く帽子の蔭を作ろうという感覚なのだろう。顔が隠れる程に深々と被っている。そんな夫に小声で「こ苦勞様」と声をかける。

先ず無沙汰 詫びて残暑の 葉書書く

光 夫

※今や、通信手段の主流はスマホとなり、メールとなったが、反面、手書きによる葉書の味ほど人の心の琴線に優しく触れるものはない。だからこそ、思い立ては、残暑見舞いを認めるのである。先ず、平素の非礼をお詫びして・・・。

身のこなし 真似て幼も 踊りけり
夜もすがら 戸締り甘き 残暑かな
秋暑し 遮光のゴーヤ 伸び盛り
一人居の 食ふも 気怠き 残暑かな
筑波嶺の 眼下遙かに 蕎麦の花
筑波路や 車窓を 駆ける 蕎麦の花
吹く風に 波打ちて 見ゆ 蕎麦の花
盆踊り 疲れ覚ゆも 年一度
綾をなす 白い漣 蕎麦の花
盆踊り 意中の人は 輪の向こう
友に背を 押され 飛び込む 踊りの輪

きみ代 幸子 正六 信子 なが 譲一 ちから 弥生 省三 久子

短歌

境短歌会 山嶋

夏祭り 稽古ばやしの 笛太鼓 集いし 子供等 笑顔一ぱい
(子供みこし)

稲田 美重子

学友と 年に一度の 語らいに 師をばまじえて 丸きテーブル

飯田 俊子

雑草の間々に 咲く 夏の花 命輝く 強く強くと

松岡 美智子

雲低く 風渡りくる 夏の午後 ひよどりの 声 藪中に 聞く

本島 いと子

お盆様 わが子四人と 墓参り 夫が永眠す 清水霊園

五月女 三枝子

青い空 白き雲湧く 真夏日に 兄は 鎮かに 奥津城に入る

鈴木 喜与子

じりじりと 野の草までも 焼きついて 肩にぼとりと 蟬の亡骸

桜井 レイ

音ひきて 上る 花火の ひらく 時 万の 観衆 光に 包まる

斉藤 敬子

盆が来て 活気に 満ちた スーパーに 買物客の 足取り 軽く

川村 米子

油蟬 急に 賑わう 松の木の 声聞きおれば 暑さ増しゆく

風間 リヨ子

天高く 夜空の大輪 瀧のごと メロデー 花火 夢の 歓声

川上 ヒサ

秋の日は釣瓶 落としと 良く言われますが、上旬はまだ台風の来る事もあり、天候の定まらない事もあります。
味覚の豊富な月でもあり、スポーツ大会等も開かれたりします。リオのオリンピックも 終り日本の選手の活躍を誇らしく思いました。四年後の東京オリンピックが大変楽しみです。
秋の清々しい空気の中で充実した生活を送り度いと思います。

「広報さかい」へ有料広告を掲載しませんか？

広告掲載料 ◎ 1 段全枠 15,000 円
◎ 1 段半枠 8,000 円

※詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ先 役場秘書広聴課
電話 0280 (81) 1329
E-mail kouhou@town.sakai.ibaraki.jp

あなたの街の 仲人おばさん 紹介

体験入会男女共に 3ヶ月→5,000 円 ※公的書類提出可能な方
★お見合い後交際に入った場合は希望により正式入会に進みます。

結婚相談室チャペルの代表遠藤明美と申します。真剣に結婚を考えられている方のみご相談ください。全力でお手伝いいたします。

この道 19 年、仲人の達人！！

今すぐ・・・完全予約制

☎0280-30-7070

〒306-0011 茨城県古河市東 3-5-13 イトーヨーカドー南側





茨城県
境町

なんと!

給食費半額
3人目は無料*

※同時期に第1子、第2子が
小・中学校に在学している場合。

第3子以降に
出産奨励金
最大50万円、
保育料無料*

※第3子以降の保育料無料については
所得制限があります。

支給額全国
トップクラス

紙おむつ等
育児用品の
購入助成
最大3万円支給

※1歳未満の乳児を対象として、
境町の指定薬局で使用できる
クーポン券を支給します。

境町に住むと
いいこといっぱい!

子育て
いいところ
境町

茨城県

快適・充実な
教育環境

町内の小・中学校はエアコン完備。
トイレの洋式化を進めています。
タブレット端末を導入し、
ICT教育の充実を図ります。

※情報・通信の技術をまとめて
ICTと呼びます。

新施設
オープン!

待機児童ゼロ!
大型・新規
児童クラブも新設

2クラブ同時に活動できる
一体型の施設が完成。
児童の交流を盛んにします。

20歳までの
学生の
医療費助成

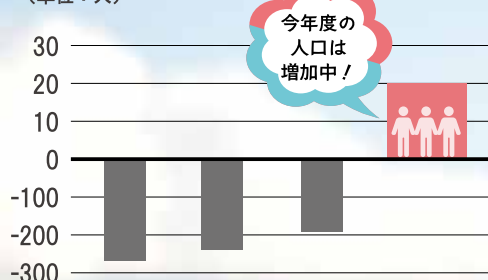
乳幼児医療費助成制度の
対象年齢を20歳まで拡充。



境町の人口増加中!!

茨城県境町の年度ごとの人口増減

(単位:人)



年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
増減人数	-276人	-219人	-199人	20人

平成28年8月末現在



境町への移住に関するお問合せは

さかいじゅうナビゲーター (境町役場 企画経営課)
☎0280-81-1309 (月～金 8:30～17:15 ※土日祝日・年末年始を除く)

境町への移住の魅力がわかるパンフレットを差し上げています。お気軽にお問合せください。

子育ていいところ境町について
詳しくはこちら➡

<http://www.town.sakai.ibaraki.jp/page/page001032.html>



そのほかお問合せ先

- 児童クラブ、育児用品購入助成、第3子以降出産奨励金に関すること 役場子ども未来課 ☎0280-81-1301
- 給食費補助事業に関すること 境町学校給食センター ☎0280-86-5907
- 医療費助成に関すること 役場保険年金課 ☎0280-81-1306 ● 教育環境に関すること 境町教育委員会 学校教育課 ☎0280-81-1325

町の人口と世帯数 ※平成28年10月1日現在の常住人口(前月比)

■ 総人口 24,481人 (-12) ■ 男性 12,271人 (+10) ■ 女性 12,210人 (-22) ■ 世帯数 8,374世帯 (+16)

■ 発行所 / 境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1 Tel. 0280-81-1329 ■ 編集 / 秘書広報課 ■ 発行日 / 平成28年10月15日
■ 境町ホームページ <http://www.town.sakai.ibaraki.jp/>